

報告期間	ユーザー様名	S I 名・指導者名
06年 08月 01日 () から ----- 06年 08月 31日 () まで	S 社様	エプソン i ソリューションズ ----- 小池 直之
製品の内容、製品種類数、製品の単価(最高・平均・最低など)		
印刷機関連部品		
生産形態、工程の要素		
組み立て 機械加工 板金 プレス 溶接 塗装 メッキ 研磨 鋳物 鍛造 熱処理 実装、SMT 溶解 スリット 切断 溶断 成型 圧延 凝固 接着 食品加工 プラスチック加工 化学薬品 衣類(裁断・縫製・ホック) 皮、ゴム、紙加工 織、編 印刷(除マニュアル等)・手書き 染色 エッチング その他()		
指導種類	新規導入 バージョンアップ 再導入 その他()	
今回指導回数	3回目(8月11日) 4回目(8月21日) 5回目(8月30日)	
TPiCSバージョン	3.1	
オプション・DB	受注販売、製番、一品 SQL SERVER	
出席者	M氏、Y氏	
今回の指導目的		
主な指導ポイント -----		
3回目： TOPへのTPiCSの機能の再紹介を兼ねて、プロジェクト推進のプレゼンを行ないました。TOPからは今までの個人レベルから、標準化されたシステムの導入に対し、強い期待とトップダウンのご助力の旨、頂きました。 -----		
プロジェクトメンバー全員に対し、TPiCSの詳細デモを行ないました。 -----		
4回目： 新業務フロー作成にあたっての主なシステム課題/留意点を拾い上げました。 -----		
特に下記がやはりクローズアップされました。 -----		
・親会社よりの部品表がユニットの組み合わせで本体構成部品がプラスマイナス -----		
されてしまうことへの対応・・・製品構成の持ち方、製番展開の方法 -----		
・部品発注について現在、担当者毎の縦割り製番(一部MRP発注)の -----		
今後の方針 -----		
・客先への見積もり機能 -----		
・Handy等の使用による入力作業の簡素化 -----		
・現行のパッケージとのアクセス連携につき、流用したい -----		
9月パイロット運用開始にあたっての機種/製品の決定 -----		
5回目： パイロット機種選定・・・ここで機種変更が予定されているが -----		
部品点数も多く、製品構成の組み合わせも多様であるK製品に決定。 -----		
実際は複数工程を経て完成するが、パイロット段階では一階層にて -----		
発注・受入・完成にての引き落としを先行させる。 -----		

次機種制定時より工程を踏まえ、製品構成の多階層化をめざす。
既存パッケージD / Bよりアクセスでリンクしての各種帳票出力 / 処理につき
列名が変わることで、かなりの修正負荷がかかるという問題が提起されましたが、
T P I C SのD / B直接でなく、V I E Wを作成することで列名の変更が
かなり避けられるというご提案を致しました。
現行のE X C E Lマクロにての部品展開のT P i C Sでの実装方法につき
E I S O L 課題とさせて頂きました。
次回までに、課題解決案及び、現状のE X C E Lデータを用いた
T P i C SマスターをE I S O Lより準備致します。

結 論					
・ E I S O Lにて、都度ことなる部品構成の製番展開についての方法を次回、提示します。					
・ 同じく、現行E X C E Lマクロにての展開による、パイロット製品のサンプルデータを 作成し、お持ちします。					
・ パイロット開始に当って、T P i C S製品版のインストールを行ないます。(9月20日予定)					
・ その、前提の現在のSQL S E R V E Rの環境のサーベイを行なわせて頂きます。(9月6日予定)					
検討事項・要回答事項・要継続審議事項					
事項	製品構成 > 製番展開の方策	担当部署	E I S O L	期限	9月
事項	サンプルデータの作成	担当部署	E I S O L	期限	9月
事項	SQL S E R V E Rサーベイ	担当部署	E I S O L	期限	9月
次回開催日(予定)		次回開催場所(予定)		議事録作成日	
9月6日サーベイ		S社様		06年09月6日	
9月20日インストール及び打ち合わせ		S社様			
議事録作成者					
小池					